

子どもの心の診療科

1. スタッフ（平成26年4月1日現在）

科長（教授） 阿部 隆明

病院助教 星野 美幸

病院助教 佐藤 和繁

2. 診療科の特徴

子どもの心を専門に扱う診療科として、幼児から中学生までを対象として診療に当たった。昨年同様、外来の患者の主訴としては不登校が大半だった。多くは適応障害レベルであるが、摂食障害、発達障害を合併しているものも少なくなかった。入院患者に関しては、摂食障害と神経症圏で9割を占めた。

・認定医

日本精神神経学会専門医・指導医	阿部 隆明
日本児童青年精神医学会・認定医	阿部 隆明
一般病院連携精神医学専門医・指導医	阿部 隆明
日本老年精神医学会専門医・指導医	阿部 隆明

3. 診療実績

1) 新来患者数・再来患者数・紹介率

新来患者数	307人
再来患者数	5,019人
紹介率	59.0%

2) 入院患者数（病名別）

病名	患者数
急性一過性精神病性障害	2人
強迫性障害	1人
適応障害	29人
身体表現性障害	2人
摂食障害	33人
広汎性発達障害	1人
精神遅滞	1人
注意欠如多動性障害	1人
チック障害	2人
合計	72人

3) 手術症例病名別件数・・・該当なし

4) 主な検査・処置・治療件数

心理面接・心理検査：臨床心理士4名が医師の指示により、診察と並行し心理面接及び心理検査を行った。平成25年1月から12月の間に行なった心理面接及び心理検査の件数はそれぞれのべ1533件、235件であった。対象は、摂食障害、心身症、適応障害、気分障害、発達障害をもつ小学生、中学生が主である。主な検査内容は、

WISC-IVとロールシャッハ法であり、描画法による検査は、心理療法の中で適宜行った。

短期入院による心理教育パス：8名の摂食障害患儿に対して施行した。

5) クリニカルインディケーター・・・該当なし

6) カンファランスなど

(1) 診療科内

毎週火曜日：病棟回診、カンファランス

毎週木曜日：学生に対する小児精神医学のレクチャー

(2) 他科との合同

毎週水曜日：精神科との合同カンファランス

4. 事業計画・来年の目標等

病棟がオープンして8年目となる来年度は発達障害児の短期入院心理教育パスの実施を予定している。また、子どもの心の診療の中心施設として、地域連携のネットワークをさらに整備していきたい。